

# 山口新聞

平成29年9月8日(金)

NO.264



農地・水・環境  
**守ろう地域の手に**

264

杉原地区は、柳井市の北を山々に囲まれた寒暖差の玄関口に位置する。周辺ある気候は稲作に最適な自

## 助け合う里づくり

杉原地域資源保全会 (柳井市)

①会員の皆さん  
 ②水路の自主施工の様子



然環境であることから、古くからおいしい「いもち米」として広く知られ、コシヒカリ、ヒノヒカリ、ひとめぼれ、酒米などが生産されている。

交付金への取り組みで地域がまとまり、15年には中山間地域等直接支払制度にも参加し活動(助け合い)がより充実してきた。

今後は国営緊急農地再編整備事業に追加申請し、整備後も当会を中心に農道、水路の保全管理、景観形成活動に努めていきたいと考えている。

当会は2014年7月に設立し、平均年齢73歳の農家17人と自治会で構成。米作りに欠かせない用水路が老朽化し、水漏れで水田への給水に毎年難儀していたが、多面的機能支払交付金の活用によりコンクリート水路を老体にむち打って自

(書記、松本洋昭)  
 〓金曜日掲載〓

【XNUMX】代表〓松村 嘉一郎▽会員〓18人、農家(17戸)、自治会  
 ▽設立〓2014年7月6日▽連絡先〓柳井市伊陸6273、松村 嘉一郎、電話0820・26・0658